



# 三条北ロータリークラブ週報

2013-2014年度

国際ロータリー会長：ロン D. パートン「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

第2560地区ガバナー：山崎堅輔 「進めよう！職業奉仕の洗練化を！」

「備えよう！大震災の心構えを！」

三条北ロータリークラブテーマ「楽しくなければ ロータリーではない」

会長：丸山 勝

幹事：岡田 健

SAA：石黒 隆夫

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP：<http://www.sanjo-nrc.org>

AD：[north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

## 本日の行事：「帰国報告」

◆本日の出席：71名中39名

◆先々週の出席率：71名中59名 83.10%  
(前年同期 81.16%)

◆本日のゲスト：2012—13年度青少年交換  
1年交換派遣学生 湊岡沙也さん

◆本日のビジター：

柏崎東RC 本田麗子さん

◆先週のメイクアップ：(敬称略)

9月17日親睦活動委員会

本田芳久、羽賀一真、樋口 勤  
福岡信行、森 宏



## 会長挨拶：丸山 勝会長



湊岡沙也さん1年交換学生  
帰国報告会、卓話をよろしく  
お願いします。当クラブも早  
川年度でスージーさんを1年  
間受け入れました。湊岡沙也  
さんから米国での受け入れ  
の話を聞き、何が違うか今後

の参考になれば幸いです。

昨日9月16日、台風18号が来まして各地で大きな被害をもたらしました。三条も9年前に水害の被害にあいました。その時、全国のロータリアンより多大なお見舞いを頂きました。もし地区から寄付要請の依頼がある場合には会員の皆様、快く寄付をお願いします。

また今週の土曜日にIMがワシントンホテルにあります。IM(Inter city Meeting)とは近隣都市の数クラブが集まり、ロータリーに関する情報交換と親睦を目的とした会合であるとのこと。参加される皆様、よろしくをお願いします。



ロータリーソング斉唱



お客様紹介

## 幹事報告：岡田 健幹事

- ・第四分区AG会より 第四分区AG（ガバナー補佐）会開催のご案内  
日時 平成25年10月26日（土）17：00～  
会場 三条ロイヤルホテル
- ・ロータリー日本事務局より ポールハリスフェローピン送付について  
西山 斉会員 第1回目達成  
大野新吉会員 第3回 〃  
斎藤 正会員 第9回 〃  
本間建雄美会員 第2回 〃
- ・三条RACより 10月第一例会のご案内  
日時 10月3日(木)19：30～  
会場 三条燕リサーチコア  
9月19日(木)の丸山会長卓話は10月17日(木)に変更になりました。
- ・見附RC三本会員より ナジラビ県央版2013秋の送付について  
第四分区会員名簿の中で紹介させて頂きました、会員の皆様からご一読頂ければ幸いです。



### ◆ロータリー財団BOX：17日現在累計119,000円

- 中條 耕二君 柏崎東ロータリークラブの本田麗子さんようこそおいで下さいました。本田さんはフィリッピンの子供達に靴を1200足2回贈られ奉仕された人です。瀧岡沙也さん元気で帰りました。おめでとう。
- 瀧岡 茂君 交換留学の報告をさせて頂きます。
- 佐藤 秀一君 米山さんに協力させて頂きます。
- 米山 忠俊君 今日は台風一過の秋晴れになりました。瀧岡沙也さん「帰国報告」楽しみにしていました。よろしくお祈りします。



### ◆米山奨学BOX：10日現在累計112,000円

- 瀧岡 茂君 本日は娘の帰国報告会についてきました。アメリカ帰りですが、あまりアメリカかぶれはして居ないようです。話しを聞いてあげてください。
- 石黒 隆夫君 瀧岡沙也さん本日はようこそいらっしゃいました。お父さんが何時も食べているカレーは如何だったのでしょうか？
- 小林 繁男君 大野さんに協力します。
- 金子太一郎君 米山奨学に協力します。
- 石川 一昭君 大野委員長に協力です。
- 今井 克義君 BOXに
- 本田 芳久君 協力を！
- 柄沢 憲司君 協力します
- 大野 新吉君 毎例会にご協力下さいまして大変ありがとうございます。瀧岡副委員長のお嬢さん無事帰国ご苦労様でした。本日の卓話よろしくお祈りします。



### ◆ニコニコBOX：17日現在累計256,000円

- 瀧岡 茂君 皆様のおかげで無事1年留学を終えました。感謝します。
- 丸山 勝君 瀧岡沙也さん1年交換学生ご苦労様でした。卓話よろしくお祈りします。
- 石川 友意君 瀧岡沙也さんの帰国報告に感謝して
- 早川 瀧雄君 瀧岡沙也さん、お帰りなさい。1年間のホームステイ如何でしたか？又一段と美人になってスリムになりましたね。

- 平出富士夫君 沙也さんの卓話に！  
丸山 達夫君 家内のお袋さんが先日100歳のお祝いと市長さんからの表彰状を頂いて喜んでいました。本人もしっかりしていて有り難いことです。
- 吉田 文彦君 澁岡沙也さん、お帰りなさい。帰国報告楽しみです。  
今井 克義君 澁岡沙也さんお帰りなさい。卓話楽しみです。
- 岡田 健君 先週は私用で休会させて頂きました。石川一昭さんありがとうございました。  
石黒 隆夫君 先週は出席できずに大変申し訳ございませんでした。高橋研一さん、ありがとうございました。
- 森 宏君 佐渡トライアスロン後、左足、右膝の痛みが残っています。皆さんも運動はほどほどに  
馬場直次郎君 ニコニコ「先日雑誌で見ました腰の痛い人に朗報！正座して30秒すると改善されるとか、早速実行して見ました。なんとあの腰痛が消えてしまいました。腰にイタミのある人は実行してみませんか！無料ですヨ！
- 石川 一昭君 佐野有美さんの講演会がいよいよ来週です。会員の皆様多数のご参加お待ちしております。  
笹原 壯玄君 暑い暑いと言っているうちにもう仲秋の名月の日です。最近は身体も頭も中愁となり淋しくなりました。でも生きています。

**\* 8月のコメント賞は馬場直次郎会員です。**



## 本日の行事：「帰国報告」

2012-13 青少年交換 1年交換派遣学生 澁岡沙也さん



私は2012-2013年の交換留学でアメリカのウィスコンシン州に派遣されました。そこでの学びや出会いは1年前に想像していたものよりはるかに超えるものとなり、また自分を成長させる貴重な体験をしてきました。特に、アメリカの文化は日本と大きく異なるという多少の知識はあったものの、カルチャーショックを

受けてしまいました。そんな時に現地でのロータリーのホストロータリー6270地区の国際交流は私の心の支えになりました。アメリカでの学校生活はアメリカでしか経験できないような充実した時間を過ごせるように心掛けました。語学面については、英語を使う環境の中で1年間過ごし、たくさんの語学力を習得する事ができたと思っています。話すということはこの1年で、一番大変でしたが、生活習慣や文化が違うという事は、コミュニケーションの取り方が違って、どうしていいかわからない時がたくさんありました。

私が派遣されたウィスコンシン州エルクホーンという町はイリノイ州シカゴから車で2時間北

に行ったところにあります。私が直通便でシカゴまで行き、シカゴに現地のロータリアンの方が迎えにきてくださいました。私の英語力は無しに等しいほどだったので、生活には本当に苦労しました。第一ファミリー達はとても良い人でした。私がかまく話せなく、コミュニケーションがとれなかったため、第一ホストファミリーに滞在していた3ヶ月間とても、大変な事がありました。ホストシスターは私に話し掛けてこなかったり私がなにも話さないため、とても冷たい態度をとられたり、ホストシスターはその事を友達に話したりして、学校ではなかなか友達と一緒にいるということができませんでした。始めの方はなかなか自分を表現できませんでした。学校で受けた授業は主に実技系でした。体育や合唱、コンピューターそして、ドイツ語などでした。学校は7:35から始まり、45分授業で8時間授業でした。学校が終わった後に一回お家に帰り、5時くらいからまた部活動があります。部活動は前期にダンスチームに入りました。チームの人もコーチも本当に親切で、部活動はとても充実しました。そのチームで出会った人の1人の女の子は私に英語を良く教えてくれたり、お家に泊まりに行ったり、家族みんなで私に良くしてくれました。

3ヶ月後、私は第二ホストファミリーに移動しました。第二ホストママはお料理の先生でした。多分、そこでは、自分の体重は8キロ以上増えたと思います。第二ファミリーはとてもお世話好きで、ほぼ毎週末、私をシカゴやアウトレットに買い物に連れて行ってくれました。私の英語力をつけるために、ほぼ毎晩映画を見つけてきてくれました。私はクリスマス第二ホストファミリーと過ごしました。アメリカでのクリスマスは日本と比べ物にはならないくらい盛大で本物のクリスマスを体験できました。お家にはたくさんの人が集まって、食事をします。プレゼントは、クリスマスの1ヶ月前頃からクリスマスツリーの下にたくさん用意されます。それぞれのお家の外のイルミネーションはとても綺麗で、心が癒されました。私はこの2件目のホストファミリーが最後の予定だったのですが、2件目で3ヶ月過ごした後、次のお家に移動しました。そのファミリーは第一ホストママのお姉さんのお家でした。男の子が4人と女の子が1人いる家族でした。私は、3件目のお家の予定がなかったのに、私を受け入れたいと言ってくれる人がいるのを幸せに思いました。私は第三ホストファミリーで4ヶ月過ごしました。5歳だったホストシスターは私を本当のお姉ちゃんだと思ってくれていて、幼稚園に迎えに行くときとても喜んでくれました。毎日のように遊んであげました。ちょうど彼女は読む練習をしていて、絵本を毎晩読んであげたりしていました。ホストママは私がいるときは毎回私に任せます。それは、私にとっても絵本を読む事は練習になるからでした。第三ホストに移動してから、また第一ホストファミリーと関わる事が多くなりました。と言うより、第三ホストママは忙しく私は常に第一ファミリーという事が多くなりました。



た学校が終わると、毎日彼女とおばあちゃんのお家に帰って2人で時間を過ごしていました。第一ファミリーに滞在していた時冷たい態度だったホストシスターは今、私のアメリカでの親友です。彼女が冷たい態度だったのは、それだけ私が非積極的だった証拠でした。アメリカで6ヶ月が過ぎた頃に第三ファミリーに移動して彼女とまた関わるようになったおかげで、私は私が変わったことを気づかせてくれます。次にロータリーの国際交流についてお話します。私が派遣された地区は6270地区でした。ウィスコンシン州の西半分の地区でした。ほぼ毎月集まりがありました。私はその集まりがとても楽しみでした。14カ国からあつまった17

人の地区でした。みんな本当に仲が良く、この様なたくさんの国の仲間との出会いを経験できた事は自分にとってとても良い経験です。私は、ロータリーの交換留学生を対象にした、旅行に2回参加しました。もう一度同じ場所に行けるとしても、この貴重な交流のような経験をする事はないと思います。最後にこのような交換プログラムの機会をくださったロータリーのみなさんに感謝しています。本当にありがとうございました！



皆さんから協力頂き、娘はアメリカに1年間行く事ができました。感謝申し上げます。本人もこの経験を元に、皆様に何かお返しできるように努力していきたいと申しております。温かく見守って頂ければ有り難いです。どうもありがとうございました。



刈岡茂会員より

皆さんから協力頂き、娘はアメリカに1年

間行く事ができました。感謝申し上げます。本人もこの経験を元に、皆様に何かお返しできるように努力していきたいと申しております。温かく見守って頂ければ有り難いです。どうもありがとうございました。